

つながりを力に、
未来につなぐ奉仕の心2025年9月4日(木)
週報 VOL. 67 No. 8
(通巻3101)UNITE
FOR
GOOD

2025-2026年度 国際ロータリー会長メッセージ

よいことのために手を取りあおう

国際ロータリー第2640地区

和歌山県ロータリークラブ

URL: <http://www.werc.jp> E-mail: info@werc.jp

会長報告

奥村 申二 会長



皆さん、こんにちは。本日は第7回例会にご参加いただき、ありがとうございます。まずは、地区の会員増強委員長としてお越しいただいております末吉亜矢様。今月は増強月間ということで後ほど卓話よろしく願います。

さて、本日は先週8月24日に出席しました、地区の「クラブ情報規定委員会」委員長会議の内容についてお話しします。

この会議では、今年4月にシカゴで5日間にわたり開催されました規定審議会を受けての研修が行われました。規定審議会は、ロータリーの国会と言われ、3年に一度、各地区から選出された代表議員が集まって開催されます。

私たちの2640地区からは、和歌山R.C.所属の樫畑直尚パストガバナーが代表として出席されました。

規定審議会で審議される規定は三つあります。まず、「国際ロータリー定款」。これはロータリーの憲法とも言える基本文書です。次に「国際ロータリー細則」。こちらは日常運営に関する細かな規定を網羅しています。最後に「標準ロータリークラブ定款」。これは世界の全クラブに共通する基本規定です。

私たち和歌山県R.C.のクラブ細則は、この枠組みに沿って独自に定められています。

この規定審議会では過去に様々な重要な審議がなされてきました。1989年の「女性会員の承認」もその一つです。

当時の会員資格は男性のみに限られていましたが、その規定に反して、アメリカ・デュアルテR.C.が女性を入会させました。結果訴訟にまで発展し、最終的には米国の連邦最高裁判所が「性別を理由に入会を拒否できない」と判決を出しました。これを受けて1989年の規定審議会で女性入会が認められたということです。

また、記憶に新しいところでは2019年に、欠席のメイクアップ規定が変更になりました。他クラブの例会とか地区行事に参加することで、例会欠席がチャラになるメイクアップ、この有効期限ですが、それまでは「前後14日間」だったのが「同年度内」OKに緩和されました。

今回の規定審議会で採択されたものは、ほとんどが我々に直接影響はないのですが、身近なものを3つだけ紹介しておきます。

1つ目は、地区大会を毎年開催しなくてもいい、ということになりました。

2つ目は、研修に関する名称が「セミナー」から「ラーニング」へと改められ、学びをより重視する姿勢が示されました。ただ、この2つは地区の裁量によりますので、2640地区では当面変更がないかもしれません。

そして、3つ目は、将来のRIの赤字見込みを理由とした人頭分担金の増額です。簡単に言えば上納金の増額ですね。

規定審議会の決定は、私たちのクラブ運営の枠組みに影響します。大きな歴史の流れの中で規定が改正されてきたことを振り返りながら、今後もロータリーの精神を踏まえつつ、私たちのクラブ細則や活動の在り方を見直していくことが大切だと感じました。

以上、会長報告とさせていただきます。ありがとうございました。

幹事報告

柘岡 一樹 幹事



・国際ロータリー第2640地区北野ガバナーより公式訪問のお礼状が届いております。

クラブフォーラム「国際ロータリークラブ第2640地区 会員増強について」

国際ロータリー第2640地区 会員増強委員会 委員長 末吉 亜矢 さん



会員が減少すると、奉仕活動やクラブを維持する経費が減少するだけでなく、会運営のマンネリ化や、会員の多様性を図れず、創造性、柔軟な発想が乏しくなる可能性があります。魅力的で活発な会運営を行うためにも、会員増

強は毎年の大切な課題です。

2640地区には、64のクラブがあり、うち20名以下は32クラブ(50%)あり、10名以下は12クラブ(19%)となっています。日本全体でみても、会員の減少が進んでいる地域です。

一方、女性会員比率は、全国平均7.3%に比べ、8.8%と、平

均より高くなっています。会員数＝クラブの魅力ではありませんが、多様性が生まれ、役割分担がスムーズに行われ、活発な会運営を行うには、様々な世代、そして多様性が必要不可欠となります。

会員増強は、年間を通して、クラブ全体で行い、候補者のリストアップは毎年引継ぎを行うことで、将来の会員増強を図ってまいります。一人の会員がお誘いして、その時点で入会に至らなくても、違う機会、また違う方からのお声かけで入会につながるケースが多々ございます。クラブの会員の皆様の協力のもと、クラブ全体で会員増強を行うことが成功の鍵だと考えます。

また、入会后、1年以内は大切な時期です。入会歴が浅い会員には、クラブに早く馴染んでいただけるよう、サポートを行い、退会防止を図ります。そして、入会して間もない会員が、自身の知り合いに会員増強を行ってくれるケースも多く、会員増強

の糸口として、活動に加わっていただきます。

様々な会、若手が集まる会にもクラブの代表でどなたかが出席し、その場でお声掛けを行い、入会候補となられる方の情報をクラブに持ち帰っていただきます。会員増強のお声かけは、現在、他の各種団体で活動されている方に行うことが最も効果的です。

普段の広報活動においても、会員向けの情報紙といった内向き発信だけでなく、SNSや他の媒体を使い、外部に活動の情報発信を行うことで、会の魅力をアピールでき、会員増強に繋がります。入会して欲しい世代や団体の方々にクラブの活動を知っていただくための、新たな会員増強策が必要であると考えます。

今後とも、国際ロータリークラブ第2640地区の会員増強のため、ご協力の程、宜しくお願い申し上げます。

にこにこ箱

ありがとうございました

瀧川 嘉彦さん 末吉様、本日は卓話よろしくお祈いします。
 樫畑 友洋さん 山田君のご入会を祝して。
 吉田 篤生さん 末吉委員長、本日は卓話宜しくお祈いします。
 上中 崇司さん 末吉さん、卓話楽しみにしています。
 乾 敦雄さん 末吉委員長、本日のクラブフォーラムよろしくお祈いします。
 加納 研次さん 末吉様本日はありがとうございます。よろしくお祈いいたします。
 北浦 康臣さん 末吉様、本日は宜しくお祈い致します。
 刀祢 真大さん 本日は末吉さんの増強のお話し楽しみにしております。
 山崎 肇さん 末吉委員長、本日はよろしくお祈いします。

八幡 浩充さん 末吉さん、本日は宜しくお祈い致します。
 田中 秀和さん 末吉さん、本日はよろしくお祈いします。
 竹中 俊行さん 末吉さん、本日の例会よろしくお祈い致します。
 秦 啓介さん 末吉様、本日はよろしくお祈い致します！
 安田 知生さん 本日も宜しくお祈いします。
 奥村 申二さん 末吉委員長、本日の卓話よろしくお祈いします。
 枘岡 一樹さん 末吉委員長、本日はよろしくお祈いします。
 崎山 稔さん 末吉さん本日は宜しくお祈いいたします。

本日の累計…21,000円(17名17件)〔お誕生日お祝い…70,000円 奥様花お礼…45,000円 出席献金…25,000円 その他…266,000円 累計…406,000円〕

本日の例会

9月4日(木)

■卓話「みんなが輝ける世界へ」

福祉車いす着付け師・講師 宇治田 いさ子さん

■ピアノ演奏

Reflection (Matthew Wilder)
 So Close (Alan Menken)

中井 利枝さん

前回の例会

8月28日(木)

■クラブフォーラム「会員増強」

■卓話「国際ロータリークラブ第2640地区 会員増強について」

国際ロータリー第2640地区会員増強委員会
 委員長 末吉 亜矢さん

■ロータリーソング

村田 昌之 ソング副委員長
 「和歌山市市歌」「和歌山東ロータリーの唄」

次回の例会

9月8日(月) 18:30～ 於ダイワロイネットホテル和歌山4F

■和歌山北ロータリークラブとの合同例会

メーキャップ

(敬称略)

8月24日(日) クラブ情報規定委員長会議 奥村 申二
 9月 1日(月) 和歌山アゼリアR.C.
 内畑 雅年、加納 研次、堀岡 忠男

出席報告

会員数 58名(内出席規定適用免除会員8名)

村田 昌之 出席副委員長

8月28日(本日)

35名/53名

66%

皆さん、出席してください。

国際ロータリー第2640地区 和歌山東ロータリークラブ 創立/1959年2月23日

例会場/ダイワロイネットホテル和歌山 〒640-8156 和歌山市七番丁26-1 TEL (073)435-3333・FAX (073)423-0057

事務局/〒640-8043 和歌山市福町49 和歌山中橋ビル503号室 TEL (073)432-4343・FAX (073)432-4845

会報・広報・IT委員会/細川 竜二 仲村 勝頼 田原 久一

例会日
 木曜日 12時30分